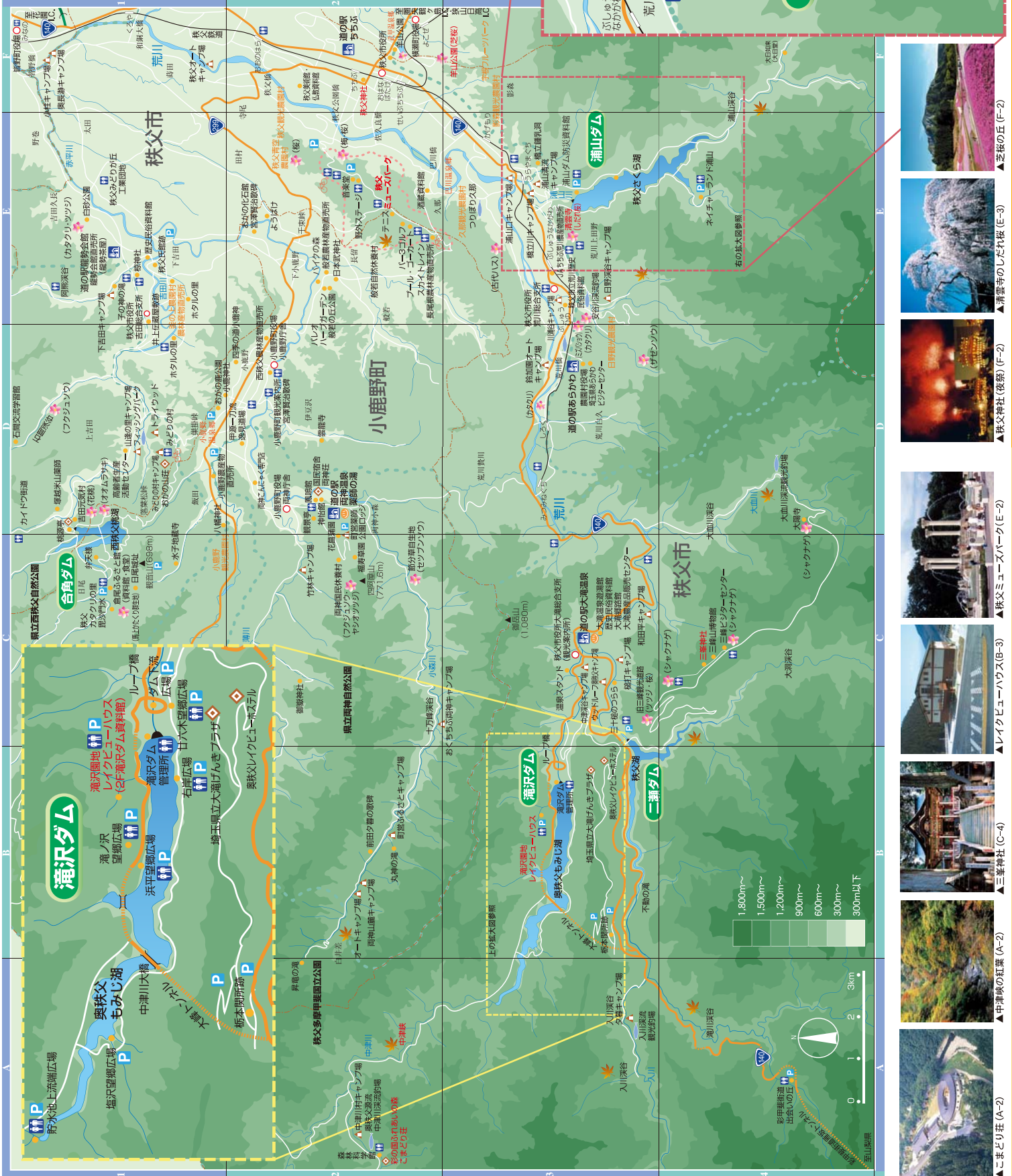


滝沢ダム&浦山ダム 周辺マップ

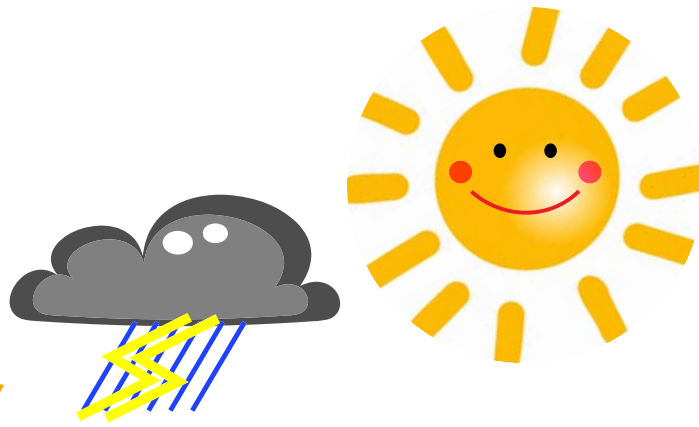
秩父市には、滝沢ダム、浦山ダムの他に二瀬ダムや合角ダムの4つのダムが存在します。それぞれ秩父市より1時間圏内に点在し、滝沢ダム周辺にはループ橋や中津峡、浦山ダム周辺には展望の広場や清雲寺、二瀬ダム周辺には、三十歳のつらや不動の滝、合角ダム周辺には秩父カクタリの里や吉田元気村など多くの施設やみどころがあります。ダムや施設を訪れた際には、近くに立ち寄ってはいかがですか？

- 地図凡例**
- 名所・観光施設など
 - ★ 紅葉の見どころスポット
 - 🌸 花の見どころスポット
 - 🌳 日帰り温泉
 - 🏠 公共の宿
 - 🎣 釣り場・観光釣り場
 - 🏕️ キャンプ場
 - 🚗 レンタサイクル貸出所
 - 🚰 駐車場 (無料)
 - 🚶 公衆トイレ
 - 🚉 道の駅 (駐車場・トイレあり)
 - 📍 市町村役場・総合支所等
 - 🛣️ 国道
 - 🛤️ 一般道路
 - 🚆 国鉄
 - 🚗 県立・県立自然公園
 - 🚧 郡県界
 - 🏘️ 市町村界
 - 🌊 水系



- ▲芝家の丘 (F-2)
- ▲清雲寺のしだれ桜 (E-3)
- ▲秩父神社 (後祭) (F-2)
- ▲秩父ミュージアムハウス (E-2)
- ▲レイクビューハウス (B-3)
- ▲三峯神社 (C-4)
- ▲中津峡の紅葉 (A-2)
- ▲こまどり荘 (A-2)

滝沢



たきざわダム Takizawa Dam



独立行政法人水資源機構
Incorporated Administrative Agency Japan Water Agency
荒川ダム総合管理所
埼玉県秩父市荒川久那4041
<http://www.water.go.jp/kanto/arakawa/>

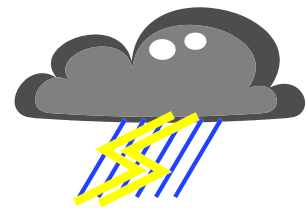


ダムの目的 4つの目的を持つ多目的ダムです。

■洪水の調節(治水) たくさんの水が一度に荒川の下流に流れないようにダムで水量の調整を行い、下流の洪水による被害を軽減します。

ダムへ流れてくる量
毎秒1,850立方メートル

台風やゲリラ降雨等で一度にたくさんの水がダムに入ります。



ダムに貯めている量
毎秒1,550立方メートル

東京ドーム約27杯分の洪水を貯めることが出来ます。

洪水吐からの放流

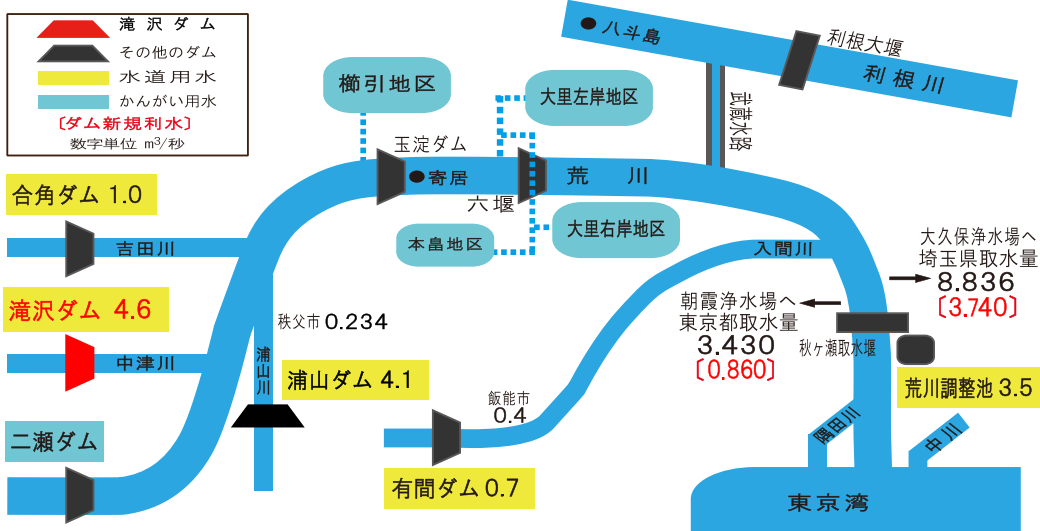
ダムに入ってくる水の大部分をダムに貯めながら一部を下流に流します。

ダムから流れる量
毎秒300立方メートル



荒川の洪水(1999年9月) ダム地点の計画高水量毎秒1,850m³のうち1,550m³をダムで調整し、ダム下流域の洪水被害の軽減をはかります。

■水道用水(利水) ダムにより新たに水道用水として使うことができるようになった水を下流へ送ります。



浄水場

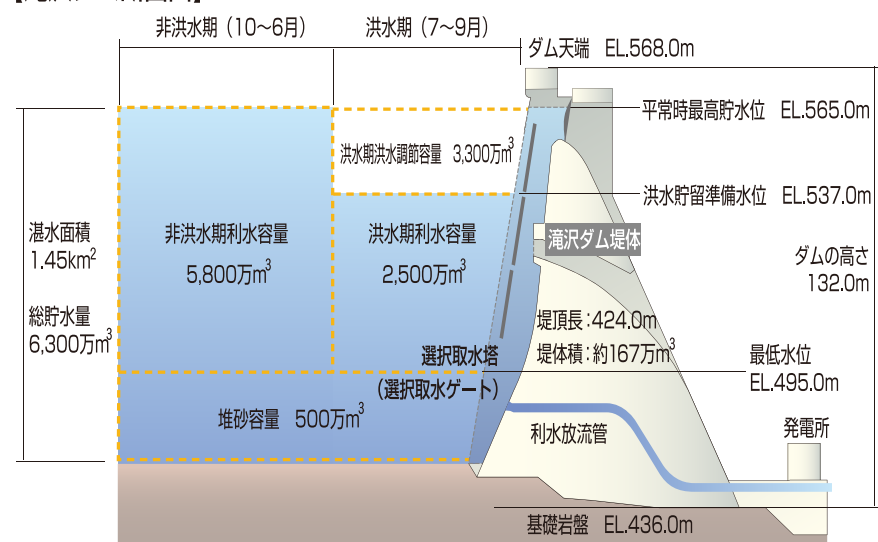


過去の瀬切れの様子 (水が少なく流れが無くなること)

■既得取水の安定化・河川環境の保全 ダムに貯めた水を、雨の少ない時に川に流し、水の不足(渇水)を防ぎ、あわせて川の自然環境を守ります。

■発電 ダム下流へ放流するときの水の勢いを利用して電気を起こします。

【滝沢ダム断面図】 集水面積=108.6km² 湛水面積=1.45km²



ダム直下流のループ橋

緑に囲まれた水守の砦—滝沢ダム 滝沢ダムは、埼玉県秩父市大滝(旧秩父郡大滝村)の荒川水系中津川に建設された多目的ダムで、管理は平成20年度から開始しています。

■ダムの設備



▲C 堤体下右岸にある監査廊の入り口



▲C 一般開放の階段部には、バリアフリー対応として昇降機を設置しています。

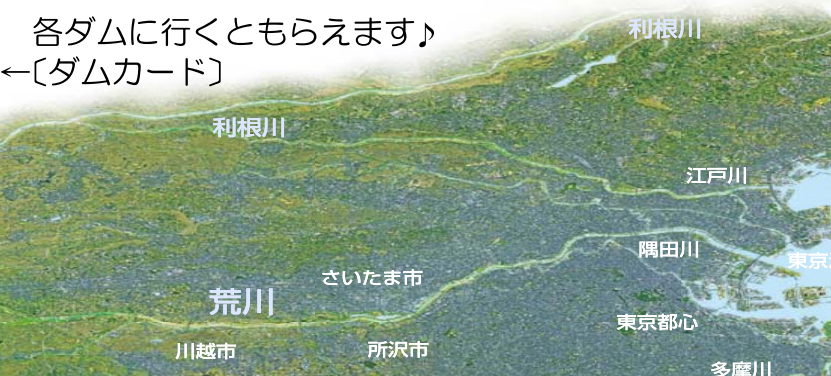


秩父ダム4



DAM-DATA

所在地: 埼玉県秩父市大滝
河川名: 荒川水系の中津川
形式: 重力式コンクリートダム
ゲート: 高圧ラジアルゲート×2門
ラジアルゲート×3門
ジャコフゲート×2門
堤高: 堤頂長: 132m × 424m
貯水容量: 6,300万m³
管理: 水資源機構
本工事完成年: 1999/2008年
URL: www.water.go.jp/hatac/arakawa/



各ダムに行くともらえます♪ ←[ダムカード]

荒川流域の概況 首都圏の機能を左右する重要な河川—荒川

首都圏を支える川、荒川。水を集める範囲は「荒川流域」。そしてそこは、河川が増水したときなどには大きな影響を受ける場でもあります。日本の人口・産業の約3分の1が集中している首都圏を縦断する荒川流域は、東京都と埼玉県にまたがっており、河川延長173km、面積2940km²、人口930万人、人口密度約3160/km²。流域内資産額は約150兆円になります。(平成14年3月河川現況調査より) そのため、荒川は、治水(洪水防御)、利水(水供給)の面からも、極めて重要な河川といえます。